



かがやき自立活動通信

平成26年11月18日
草加かがやき特別支援学校 自立活動専任

きらきらまつり間近です。児童生徒は毎日一生懸命練習をしています。学習の成果を多くの人の前で落ち着いて発表できる姿が見られるとよいですね！



特集 ことばとコミュニケーション

ことばがあるのになかなかコミュニケーションが深まらない…。

児童生徒の特徴とその理由・対処法について考えて見ましょう。

① 話をするけれど、本人の好きなことしか話さない

理由 好きな内容なので安心して話せる。他に何を話してよいかわからない。

対処法 「相手と会話を楽しみたい」という気持ちが芽生えていることは高く評価し、好きな話題を利用し、会話を長くする経験をさせたり、言葉を教えるきっかけにする。(児童生徒のパターンに付き合うのではない。)

② 何かを尋ねられると黙り込んでしまう

理由 話しかけられた意味がわからない。自信がない。ことばがまとまらない。

対処法 わかりやすく伝える工夫をする。(一文を短くする。易しいことばを使う。具体物や見本を見せる。)細かく理解を確認する。本人は「わからない」ことがわかっていないことがある。「わからなかったら、わからないと言ってね」が通用しないケースがある。

③ 嫌なことをされても「イヤ」「やめて」が言えない

理由 「イヤ」と言うと嫌われたり怒られると思う。イヤ過ぎて思考が停止。

対処法 具体的な場面で断り方を教える。「やめて」という台詞だけではなく、どのタイミングで誰に伝えるかも具体的に教える。

④ 人が話している最中に割り込んで話しかける

理由 「待つ」「順番」がよくわからない。話し始めるタイミングがつかめない。話したい思いを抑えられない。

対処法 待ち時間を短くする。相手の話を聞くととき・話していい時を身振りサインなどで具体的に伝える。落ち着いてから話すように伝える。

⑤ ことばにはしていない相手の意図がわからない

理由 慣用的な表現を十分に学んでいない。(お風呂見て来て→お風呂のお湯が一杯だったら水を止めてね、という意味。)

対処法 曖昧な表現はやめ、わかりやすく伝える。(寒いのに上着を着ないの？→上着を着てください。)相手の感情や思いを言語化して伝える。

⑥ 思ったことをすべて口に出してしまう。

理由 思った瞬間に話してしまう。自分の状態を振り返る力が十分に育っていないので声を出していることに気づいていない。自信がないので、ことばに出すことで、誰かに確認を取っている。(自分自身で確認していることも考えられる。)

対処法 声に出してしまっていることに気づかせる。通常は声に出さないことを伝える。近くに大人がいて、その人に確認を取るようしていく。

⑦ おしゃべり。まわりくどい。何を言いたいのかわかりにくい。

理由 あったことをすべて話したい。重要なところ・そうでもないところの判断ができない。相手の知りたがっていることを理解することが難しい。

対処法 日記や作文を通して、ポイントをつかんだ表現の仕方を学習する。話をひとことでまとめる練習をする。(話にタイトルをつける学習。)文章の大切なところにアンダーラインを引いたり、箇条書きにまとめる練習をする。

目立ったことばの遅れがなく、本人自身がこの問題に気づいていない場合には、丁寧に説明をして指導しないと、「話し方を否定された」と勘違いをすることがあるので注意。

ことばは自然に習得できないかもしれない。

上記のように、ことばがあり、ことばでのコミュニケーションができて、大切な部分は丁寧に教えて行く必要があります。お話ができる友だちの中にいても、この部分は自然に学習することは難しいようです。単にことばを増やすのではなく、ことばをコミュニケーションの道具に育てていかななくてはなりません。

大人でもちょっとしたことばの使い方人間関係が崩れたり、メールの文章などでトラブルを起こすことがあります。それほど難しいものです。

「あれ？」と思ったときに、具体的な場面で「こういうふうに言ってみると、よくわかるよ」と教えることが大切です。また、児童生徒にとってわかりやすい伝え方を私たちも習得して行きましょう。



自立ノート

先日、TVで、アイドルグループ嵐の15周年のハワイライブの密着番組を放映していました。

その中でリーダーの大野智さんが「今、目の前にあることを頑張れないヤツが、何を頑張れるんだ？」と振り返る場面がありました。

私たちも、現在の苦しい状況から抜け出したいくて、何か別のことならもっとうまくできるんじゃないかと思うことがあります。本当の自分はこんなんじゃないと思うことだってあるはず。学校では〇〇だけれど、卒業したら〇〇するぞ！」と思っている生徒もいるかもしれません。

でもすべては今の、今日の延長線上です。目標を持つことは大切。夢を見ることは楽しく、生活に潤いをもたらします。でも、今すべきことをきちんと行うことはとても大切です。

